

様式第2号（第5条関係）

平成28年 / 月 20日

出張報告書

梁山町議会議長 鶴川和彦様

梁山町議会議員

大西勝博



このたび、下記のとおり出張いたしましたので報告します。

記

- 1 期 日 平成28年 11月 21日 ～ 平成28年 11月 22日まで
- 2 旅行先 東京都 所田市
- 3 目的 新公会計制度の取り組みについて
- 4 関係書類 別紙のとおり



行政視察〔政務活動費〕報告書

平成 28 年 11 月 21 日~22 日

大西 勝博

日時 平成 28 年 11 月 22 日 午前 10 時~12 時 30 分

場所 東京都町田市森野 2-2-22 市役所内第 4 委員会室

調査項目 『公会計制度の取り組みについて』

※ 事業別財務諸表の作成及び活用方法

※ 事業別行政評価シートの作成及び活用方法

※ 公共施設の将来の更新必要額の算出方法

対応者 鎌田 陽子氏 町田市財務部財務課課長

榎本 大介氏 町田市政策経営部企画政策課主任

佐藤 和喜氏 町田市財務部財政課係長

三宅 紳平氏 町田市財務部財政課係長

参加者 議員 6 名、栗山町企画課職員 2 名

内容 1.町田市の概要
2.新公会計制度導入の経過と目的
3.町田市財務書類の進化
4.新公会計制度の活用

(部・課でのマネジメント)

課別・事業別行政評価シート作成

勘定科目別・施設別比較分析表

同種施設比較分析表

(全体マネジメント)

新公会計制度を活用した予算編成

課別・事業別行政評価シートに基づいた決算審査

| | |----| | 考察 | |----|

新公会計制度を 2012 年 4 月より導入され実践されており
日々の会計処理に複式簿記を導入した全組織、全職員でとりくま
れている。行政における予算・決算の表現が現行のものより一般的
あり、今後前向きに町行政として検討すべきと考える。